

KTK

ひめがみ

NO. 177
2022年10月号

編集 〒620-0928 京都府福知山市字奥野部小字三ノ宮252番地

社会福祉法人 ふくちやま福祉会（代表）0773-24-5245

顔

■森の中の大きな木に長いロープのブランコが設置されています。「僕乗りたい！」と坂の上まで一気に駆け上がります■思ったよりも高い所にあるブランコにドキドキ。思いつきの後ろに引いて勢いをつけます■「空に向かって「ひゃっほ〜!!」ちよっと怖いけど解放感が最高に気持ちいい!■木々の間を抜ける風、鳥のさえずり、森の中の心地よさが体中に染み渡ります。仕事を離れ、自然の中でのひと時。明日からまた頑張るかあ〜。



空に向かって「ひゃっほ〜!!」!

今月のよみもの

- 2面 ふくちやま福祉会 第4次3カ年計画
- 3面 ちょっとみてみて（第2ふくちやま作業所）・おかわり
- 4面 たんぽぽのひとコマ

ふくちやま福祉会 第4次3ヶ年計画(2022.8~2025.3)

を策定しました

法人関係者が力をあわせ、1つ1つ具体的取り組みを着実に進め、その実現をめざします。あわせて共同作業所開設50周年を迎える2030年においても法人が適切に障害福祉サービス事業を運営し、発展しているための土台づくりも意識し取り組みを進めます。

（詳細は、ふくちやま福祉会ホームページをご覧ください）

5つの視点	大切にすること	具体的取り組みの内容
(1) 仲間の視点	「仲間が中心に」をしっかりと据えた支援（仲間本位のサービス）を徹底します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 仲間の高齢化・重度化に伴うハード面・ソフト面の両方を整備する。 ● 新たなグループホームや短期入所の開設と高齢の仲間の暮らしを考えていく。 ● それぞれの仲間にあった仕事づくりと魅力ある商品を開発する。 ● 仲間の自治活動の充実を図る。
(2) サービスの質の向上における視点	仲間への支援の充実を図るため、各種書式を改定や仲間主体の支援を行うためにガイドブックを作成し、統一した支援ができるようにします。その上で実際の支援を振り返り、支援内容の見直しや改善に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 仲間の希望・生活歴・障害特性等をきちんと理解した上で支援を行い、仲間の声をより事業活動に反映させる仕組みを作る。 ● 職員の交換実習により他の仲間・事業所を理解する取り組みを実施する。 ● 実践の悩みへの助言や仲間の生活のしづらさの改善につながる環境を整備する。 ● ホームや放課後等の余暇活動の充実を図る。
(3) 経営管理の視点	長期にわたって安定した経営となるよう体制の強化と経営の透明性を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 法人の歴史、存在意義と役割、目指すところが分かるよう法人理念を改定する。 ● HPや広報誌による広報を強化する。 ● 感染症対策委員会、事業継続計画策定委員会を設置し、研修、訓練を実施する。 ● 収入増の取り組み、支出面におけるコスト意識がもてるよう必要な情報提供と、修繕計画を策定し実施する。
(4) 職員の視点	高い専門性と豊富な知識・技術を身につけるための人材育成計画を改定し、運用します。	<ul style="list-style-type: none"> ● めざす職員像、職員の行動指針を策定する。 ● 法人の歴史を継承していく学ぶ機会を作る。キャリアパスを構築し、資質向上と適切な支援へと繋げる。 ● 職員間での協調性やチームワークが向上する環境を整える。 ● 新規学卒者、また、有資格による5年以上の実務経験のある専門職を採用する。 ● 業務負担の軽減や情報共有を進めるためのICTの活用を検討する。
(5) 地域の視点	福知山市全体の障害のある人や地域のさまざまな課題を大切に、法人・事業所の機能を活用して、地域の多様な団体と連携、協力して地域福祉の向上に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域づくりの活動の意義や役割を理解し、関係者が力をあわせ、地域の関係団体との連携を大切にして運動を進める。また、地域に役立ち、還元する取り組みを実施する。 ● サポーター（応援団）の組織化を進める。 ● 就学前後の子どもに関係する教育、行政機関等との連携をより深める。 ● 願い実現のため行政への要望活動に取り組む。



楽しいパフェ作り～

ちよつと 見てみて

「先にコーンフレークを入れようかな?」「フルーツはいちばん上にかざろう!」

パフェ作りでは、事前の話し合いで、仲間一人ひとりが考えた多彩な材料が並びます。

まずはオリジナルのパフェカップの作成です。透明なカップを用意して、マスキングテープをはったり、マジックで好きな絵を描き作成します。

第2回くちやま作業所の弁当班では、土曜とりくみでパフェ作りをしました。



パフェカップ作成

楽しいひと時となり、月曜日からのお仕事も頑張れそうです。今度は何を作るかな?焼き芋もいいな。

みんなそろって「いただきます!」いちごジャムとアイスが混ざってピンク色のかわいいアイスは最高!コーンフレークもカリカリしておいしい!フルーツにチョコソースのトッピングはなかなかいいね!おいしくて笑顔がこぼれます。

同じ材料でもそれぞれ違ったおいしそうなパフェが完成しました。



おいしいパフェができました!

あなわり

さつまいもと金時豆の煮物



- 材料(2人前)—
- さつまいも 小さめ1本 (160g)
 - 金時豆(市販) 50g
 - 水 120ml
 - 砂糖 大さじ1
 - 薄口醤油 小さじ1/2
 - 塩 ひとつまみ
 - 顆粒だし 適量

—作り方—

- ①さつまいもは皮付きのまま適当な大きさに切る。(1cm厚み)
- ②鍋にさつまいもと調味料を入れて弱火で煮る。
- ③さつまいもがやわらかくなったら火を止め、金時豆を入れる。
- ④蓋をして冷ましておく。味がなじんだらでき上り。

さつまいもがおいしく出回る秋。簡単にできますのでおやつにもどうぞ。さつまいもの皮には食物繊維、ビタミンC、ポリフェノールがたくさん含まれているため、栄養を効率よく摂るには皮ごと食べるのがおすすめです。



たんぽぽのひとコマ



毎年恒例のあじさいの会主催「七夕とりくみ」を今年もみんなで楽しみました。にぎやかに飾った笹に囲まれて、「お出かけしたいな」「美味しいものを食べたり、お買い物がしたい」など、一人ひとりお願い事を発表しました。そろそろ安心してお出かけができるようになったらいいなあ。

みんなの思いを共有した後は、お楽しみのお菓子取り。カサカサ…部屋に近づく謎の音は何かな?とドアの方へ目をやると、笹にゆらゆらと揺れるお菓子袋が!!みんな嬉しそうに見上げて手を伸ばし、お菓子に逃げられながらもゲット☆美味しくいただき、願いを天に届けました。



いっしょに
働きませんか?

職員募集

ふくちやま福祉会は、障害のあるみなさまが地域で安心して働き、暮らし続けられるように支援を行う職場です。経験・資格のない方も安心して働けるようサポートをしています。

- * 正規職員
生活支援員・作業指導員・相談支援専門員
- * 常勤臨時職員・非常勤臨時職員
生活支援員・作業指導員・ホームヘルパー
グループホームの世話人・給食厨房職員

お問い合わせ ふくちやま福祉会法人事務局(担当 志水・大前)

TEL 0773-24-5245

見学
受付中

次の3か年計画が出ました。難し気な内容に色々な疑問符が浮かび上がってきたり。ちよっぴり「あれ?」となりながらも、何層にも重ねて作られたパフェのように個性に溢れ、食べたらとっても美味しい!そんな個性豊かな活動や生活ができたらいいな。

編集後記

ミニバザーします!

とき 10月29日(土)
時間 9:00~14:00
場所 あまづキッチン
ふくちやま福祉会後援会

